

一人ひとりの人権が
世界のたから

エスディージーズ

SDGs

それは誰一人取り残さない
みんなの行動。



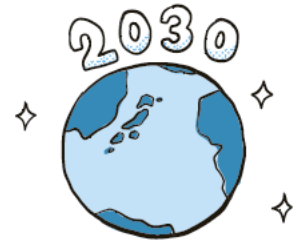
人権



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

富田林市

SDGsの「17の目標」



SDGsでは、2030年までに達成する「17の目標」が設定されています。

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1 貧困をなくそう
 | 1 貧困をなくそう
安心した生活の保持や、社会保障を受ける権利の保有など、賃金、住まい、あらゆる貧困を終わらせよう。 | 10 人や国の不平等をなくそう
 | 10 人や国の不平等をなくそう
人種による差別や、税制、賃金、社会保障、能力強化、差別的な法律などの不平等をなくすため、お互いの違いを認め合おう。 |
| 2 飢餓をゼロに
 | 2 飢餓をゼロに
適切な食料価格を推進するなど、誰もが安全で栄養のある十分な食料を確保しよう。 | 11 住み続けられるまちづくりを
 | 11 住み続けられるまちづくりを
障がい者や高齢者が自立して生活できるよう、医療・教育の充実や、安全かつ災害に強い、安心して住み続けられるまちを実現しよう。 |
| 3 すべての人に健康と福祉を
 | 3 すべての人に健康と福祉を
妊婦健診や予防接種など女性や子どもをはじめ、あらゆる年齢の人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進しよう。 | 12 つくる責任 つかう責任
 | 12 つくる責任 つかう責任
「食品ロス」を減らすとともに、積極的なリサイクルの利用など、地球の資源に配慮した消費と生産の計画を立てよう。 |
| 4 質の高い教育をみんなに
 | 4 質の高い教育をみんなに
教育を受ける権利にあるように、すべての人が受けられる公正で質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進しよう。 | 13 気候変動に具体的な対策を
 | 13 気候変動に具体的な対策を
異常気象や海水面の上昇は、人々の住居や仕事を奪うことにもつながります。気候変動を軽減するための取り組みを考えよう。 |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう
 | 5 ジェンダー平等を実現しよう
男女平等を実現し、政治・経済などあらゆる分野への女性の参画をはじめ、すべての女性に対する差別や暴力をなくそう。 | 14 海の豊かさを守ろう
 | 14 海の豊かさを守ろう
わたしたちが生きるための食べ物など、豊かな海は命の源です。汚染防止など海の自然や資源を保全しよう。 |
| 6 安全な水とトイレを世界中に
 | 6 安全な水とトイレを世界中に
すべての人々が安心して暮らすことができるよう、安全な水と衛生環境を整え、持続可能な管理を確保しよう。 | 15 陸の豊かさを守ろう
 | 15 陸の豊かさを守ろう
わたしたちの暮らしが豊かになるにつれ、自然破壊が進んでいます。自然を守るため、森林の管理や動植物の保護に取り組もう。 |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
 | 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
誰もが安心して暮らせるよう、太陽光や風力などの安くて信頼できる近代的エネルギーを利用できるようにしよう。 | 16 平和と公正をすべての人に
 | 16 平和と公正をすべての人に
世界のあらゆる状況下、環境下でも、差別や暴力を受けることのない、平和で公正なみんなの社会を促進しよう。 |
| 8 働きがいも経済成長も
 | 8 働きがいも経済成長も
「仕事」と「生活」の調和をはかる「働き方改革」をすすめて、すべての人々が働きがいのある雇用と経済成長を促進しよう。 | 17 パートナーシップで目標を達成しよう
 | 17 パートナーシップで目標を達成しよう
すべての人々が平和に暮らせる環境をつくるため、国同士や企業、市民などが一丸となって考え、行動を起こそう。 |
| 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
 | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
水道や電力、インターネットなどの施設やサービスを整備し、誰もが豊かに暮らせるよう、産業や技術革新の基礎をつくろう。 | | |

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

持続可能な社会とは？



将来の世代に対しても公平な社会となるよう取り組むことをいいます。資源の枯渇や気候変動といった環境問題の他、平和や暴力の課題、格差の問題などへの取り組みも含まれます。

誰一人取り残さない決意



国籍、性別、宗教、身体的特徴など、途上国に限らず先進国での格差も含めたあらゆる人々を対象として、誰一人取り残すことなくSDGsを実現していく決意をしています。

SDGs前文原文

「我々はこの共同の旅路に乗り出すにあたり、誰一人取り残さないことを誓う」

「2030アジェンダ(計画)」 パラグラフ(段落) 8原文抜粋

(目指すべき世界像として)「我々は、人権、人の尊厳、法の支配、平等及び差別のないことに対して普遍的な尊重がなされる世界。」

「2030アジェンダ(計画)」 パラグラフ(段落) 19原文抜粋

(人権として)「我々は、世界人権宣言及びその他の人権に関する国際文書並びに国際法の重要性を確認する。～(中略)～すべての人の人権と基本的な自由の尊重、保護及び促進責任を有することを強調する」



SDGsの核には人権があります



誰一人取り残さない



トピックス

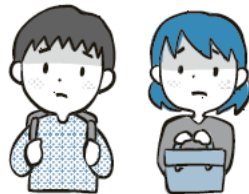
SDGsの17の目標は、どれも人が生きることと直接的や間接的に関わりがある課題であり、その多くが人権課題への具体的な解決目標になっています。

◎ 身近な人権

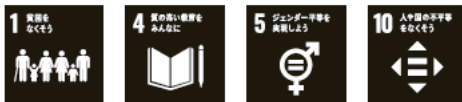
私たちは、生まれた時から、一人の人として幸福に生きるためのさまざまな権利や自由が保障されています。ここでは、身近なところにある権利や自由、そして「人権課題」について紹介します。

子ども

生まれながら、安全で健やかに過ごすことができ、学校で教育を受けたり、自由に意見を表すことができるなど、子どもにも大人と同じように人としてのあたりまえの権利が保障されています。しかし、いじめや児童虐待、子どもの貧困に関する問題など、子どもが安心して成長できる環境が脅かされています。



SDGs
ゴール



女性

性別に関わらず、一人の人として平等で、また自分らしく生きることが保障されています。しかし、夫やパートナーからの暴力や「男性は仕事、女性は家事」といった性別による役割分担意識がいまだに残っています。



SDGs
ゴール



障がい者・高齢者

障がいのあるなしや年齢に関わらず、社会・経済・文化などさまざまな分野に参加できるとともに、誰もが一人の人間として、健康で安心して自分が望む生活を保障されています。しかし、障がいや高齢を理由とした就職差別、車イスでのお店への入店拒否などさまざまな人権侵害が起こっています。



SDGs
ゴール



外国人

肌や目、髪の色などの見た目、言葉や宗教、文化の違いだけでなく、性別、年齢などに関係なく平等で、差別することを禁止しています。しかし、外国人に対して、言葉や肌の色などから偏見の目で見たり、避けたりすること、また、アパートへの入居拒否などが問題となっています。



SDGs
ゴール



すべての人権を
考えることが
SDGsの取り組みに!







自分や周りの人たちの
人権について意識することが
大切なのかも!

ワークシート



2030年はどのような世界になってほしいですか。未来のためにできることは何でしょうか。関連するSDGsの目標番号も書いてみましょう。

2030年の姿	やるべきこと やめるべきこと	今からできること (具体的な取り組み)	SDGsの 目標番号(1~17)
環境面 では? 例) 自然豊かになっている 	例) 自然を保護する 公害で苦しむ人をなくす	使い捨て容器を使わない ごみはルールを守って捨てる	目標 目標 目標
家庭 では? 例) 性別を問わず家事をする 	例) 子どもの意見を尊重する 男女での役割分担をやめる	得意なことを積極的に行う 誰かに負担が偏っていないか考える	目標 目標 目標
仕事・ 学校 では? 例) いじめがなくなっている 男女問わず活躍している 	例) いじめをなくす 誰もが働きやすい職場にする	みんなとあいさつをする 能力で仕事を割り振る	目標 目標 目標
その他 例) 個性が尊重される社会 	例) 性別で好みを決めつけない 人と人とを比べない	相手のよいところを見つける 自分の好きなことは続ける	目標 目標 目標

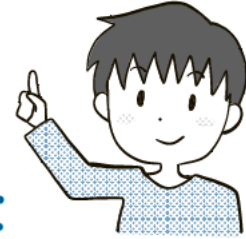
日常の中にも、SDGsの目標に
当てはまる取り組みがあるんだね!



人権が尊重された未来
をみんなで作ろう!



富田林版SDGs 取組方針をつくりました



SDGsの取り組みは、世界はもちろん全国的にも進められています。各地方自治体においても、まちづくりの中でSDGsの要素を反映することが求められています。富田林市では、「地球上の誰一人として取り残さない」とするSDGsの理念を市政に取り入れ、市民をはじめとする様々なステークホルダーとの連携・協働しながら実践していくための「富田林版SDGs取組方針」を策定し、市独自の取り組みを進めます。

基本的方向1

SDGsの 理念の理解促進

- ①富田林版取組方針の策定・公表
- ②SDGsの理念の普及・啓発

基本的方向2

市政における SDGs要素の反映

- ①総合ビジョン・総合基本計画とSDGsの関係整理
- ②各課におけるSDGs要素の反映

基本的方向3

SDGsを介した 様々な連携の創出

- ①SDGsを共通言語とした公民連携の推進
- ②SDGsを共通言語としたステークホルダー間の連携促進



富田林市総合ビジョンにおけるまちの将来像の実現

ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！
みんなでつくる 笑顔あふれるまち 富田林



2030年、富田林市を よりよくするための行動を今日から！



SDGsは世界共通の開発目標ですが、富田林市もその世界のひとつです。
環境のこと、人権意識や人との関わり合いなど、
SDGs達成のために私たちができることを一つひとつ行動すれば、
10年後の2030年、富田林市はきっと、もっとよくなっています。

2020(令和2)年3月発行 市民人権部 人権政策課

〒584-8511 富田林市常盤町1-1 TEL.0721-25-1000 FAX.0721-25-9037

制作：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

この冊子は、森林認証のパルプを一部配合した紙を使用しています。

